

ROTARY SERVING HUMANITY



第2780地区
大磯ロータリークラブ



人類に奉仕するロータリー

2016~2017年度RI会長

ジョン.F.ジャーム

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30~13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 百瀬 恵美子

会長エレクト 新宅 文雄

幹事 井上 浩吉

第2390回

例会

平成28年11月10日 No.13

■司会：大藤 勉

■点鐘：百瀬 恵美子

■合唱：それこそロータリー

◇プログラム・11月17日：ゲストスピーカー 財団学友 村井香織さん ・11月24日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2390回	14(12)	8	66.67%	—	—
2388回	14(12)	14	100%	—	—

◇欠席者(4名)

宮澤、原、石山、太田さん

◇メイクアップ(0名)

ガバナー公式訪問スケジュール：

10:30~11:30：佐野ガバナー、麻生ガバナー補佐打ち合わせ



11:30~12:00：佐野DG、麻生ADG、百瀬会長、井上幹事、新宅会長エレクト、河本理事懇談会



12:15：佐野DG、麻生ADG例会場入り

12:30~13:00：例会

13:00~13:30：

ガバナー紹介：

麻生ADG

ガバナー卓話 佐野DG

13:30：点鐘

13:30~14:30：ガバナー・会員懇談会

12:30：例会点鐘：百瀬恵美子会長

ロータリーソング 「我等の生業」

齊藤正淳氏 逝去黙祷：

百瀬会長：齊藤正淳さんが10月30日に亡くなりました。ご冥福を祈りまして黙祷を捧げます。黙祷！



ゲスト紹介：佐野英之ガバナー

麻生政雄ガバナー補佐

◇出席報告

河本親秀委員

晴れのガバナー公式訪問でありながら出席が悪くて申し訳ありません。出席委員長として今後頑張りたいと思います。

ロータリー財団月間

◇会長報告

百瀬恵美子会長

今日は。秋を感じないうちに冬が来ました。皆さん寒いので風邪を引かないようにお過ごし下さい。



本日佐野英之ガバナーをお迎えして公式訪問の日です。お目出度うございます。

先週の大磯宿場まつり、大成功で終えることが出来ました。皆さんお疲れ様、有り難うございました。クラブの事務所も今年で引っ越します。その際は皆さんのご協力をお願いします。

細々とした報告はありますが、ガバナー公式訪問の時間を取りたいので次の機会に譲ります。

◇幹事報告

井上浩吉幹事

回覧：

1. 平塚湘南RCよりクラブ創立25周年記念誌が送られてきました。
2. ニュースレター「寄付推進と補助金ニュース」
3. 例会変更：寒川RC
4. 週報：志木RCより。
5. ロータリアン誌



◇委員会報告：

☆スマイルボックス

・佐野英之さん（秦野RC）：本日は第8グループ最後の公式訪問ですので精一杯頑張りたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

・麻生政雄さん（平塚湘南RC）：佐野ガバナーのカバン持でこさせて頂きました。本日はよろしくお願ひします。

・百瀬恵美子さん：佐野ガバナー様、ようこそ大



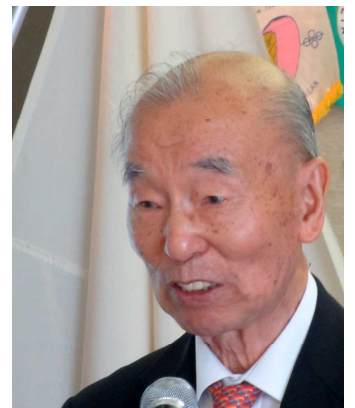
田中敏治さん

磯RCへ。宜しくおねがいします。

- ・井上浩吉さん：佐野ガバナーようこそ。よろしくお願ひ致します。
- ・河本親秀さん：佐野ガバナー、麻生ガバナー補佐ようこそ。本日はご指導よろしくお願ひ致します。
- ・守屋紀忠さん：佐野ガバナー、麻生ガバナー補佐、大磯へようこそ。本日は、よろしくお願ひします。
- ・新宅文雄さん：佐野ガバナー、麻生ガバナー補佐、公式訪問 ご指導の程よろしくお願ひ致します。
- ・田中敏治さん：佐野ガバナー、公式訪問宜しくお願ひ致します。麻生ガバナー補佐ようこそいらっしやいませ。宜しくお願ひ致します。

☆河本親秀さん：

齋藤ドクターの告別式に東京世田谷区の”くらしの友・桜新町式場”へ参列してきました。前日のお通夜には新宅さんが参列されました。そこには元会員の大澤さん、伊藤さんが参列されていたとのことです。宮澤さん、



大澤さん、河本さんの生花が供えられていました。告別式には病院関係者、大学生、医局の方と思われる方々が50名くらい参加されていました。告別式中ずっとBGMが流れていました。ドクターが愛されていた歌＝こんにちは赤ちゃん、夜来香（エイライシヤン）、星影のワルツなど。最後に奥様のご挨拶があり「医局時代、福岡でトイレもない、炊事場もない四畳半でしたがそれでも二人楽しく暮らしたパートナーが逝ってしまいました。実は今日の11月7日は主人の84才の誕生日で、家族皆でどの様に祝って上げようかと思っていたのに…」思わず涙が出ました。とても良いお葬式でした。

大磯宿場まつりのポリオ募金：ロータリー座の舞台の前で、観衆に1985年から始まったポリオ撲滅の話をし、125カ国、35万人の発症があったポリオがユニセフやWHOと協力してワクチンを投与し、現在では3カ国30数人まで減り、もうチョットです。このもうチョットが大変なんです、皆さんの協力をお願いしますと訴え、会員が募金箱を持って廻ったり、また募金箱を設置しておいたところ、子供さんも含めて多くの方々から善意を頂く事が出来ました。

☆新宅文雄さん：

10月29日地区補助金説明会へ行って参りました。11月中に申し込めばプレゼンが出来ますよとか色々教わりました。



その後質問しました。=3.11東日本大震災の時、アメリカ・ラシン市のインターアクター（St. キャサリン高校IAC）が日本のテレビを見て5千ドル集めて河本さんに連絡してきた。それを核に第8グループ全員が一人1万円（大磯は5千ドル分）出しR財団復興資金を加えて約300万円の楽器、スポーツ用具、図書用品、机などの備品を”いわき鹿島RC”を通じて2小学校に寄付をした。お陰で二つの小学校はその後震災から復活し、大変喜んでいるので、それを見せるため、「アメリカのインターアクターを招待したいのだが」それに地区補助金を使えるか？と尋ねましたら、そういう事は出来ないと言われました。呼んで共同で奉仕活動をするなら取り上げることが出来るかも知れないが…？との事でした。寄付するだけでなく自分たちで地域に何が出来るのか？もっともっと考えて奉仕をやって行きたいという思いを強くさせて頂きました。

☆守屋紀忠財団委員長：

今月は財団月間で、卓話をお願いしてありますが、その他に財団寄付年間一人当たり2万円寄付を11月中にやりたい。理事会で承認されたので、一人1万円以上の寄付をお願いします。お休みの方にはファックスで知らせます。



☆田中敏治奉仕活動委員長：11月6日大磯宿場まつり、皆様のご協力が無事遂行できました。有り難うございました。（大盛会でした！！）

ポリオ撲滅募金は約80名の方から15,958円の寄付を頂きました。

☆麻生政雄ガバナー補佐挨拶：



今日は第8グループの最後の公式訪問で、やっと心に余裕が出来ているところです。大磯は新宅さん、守屋さんが私の会長の時の同期の会長、幹事さんでなつかしい気持ちに浸っていました。

うちの田中会長と百瀬さんが女性なので、一度合同例会などして頂ければと思います。大磯の会場が豪華でリッチな気分になってやらせて頂いています。有り難うございます。

ガバナー紹介：

1943年：秦野RC入会 73才

職業分類：酒醸造業

（有）金井酒造 代表取締役

モーツァルトの音楽で酒熟成/醸造をされるユニークな醸造法を開発されて有名。

2001年度：秦野RC会長

当地区委員長等歴任

2007年：研究交換グループ団長D5260地区訪問

2011年度：ガバナー補佐

2014年度：ガバナー・ノミニー

2015年度：ガバナー・エレクト

オンツウ・ソウル国際大会委員長

（注：詳しくはクラブ委員会活動計画書参照）

◇佐野ガバナー卓話



近くて遠きというかロータリーに入って33年間で初めて大磯クラブにお邪魔します。

会場の大磯プリンスホテルは地区大会に利用させて頂くなど、大変助かっています。地区大会は2会場に渡ってやったんですが、最初始まりは会長幹事会、そして指導者育成セミナー、RI会長歓迎晩餐会など総てスムーズに終わり、最後に二次会で女性会の懇談会、これも盛大に盛り上がったと言う事で、大変有り難く、来賓の方々、舟木RI会長代理や小沢さんからお褒めの言葉を頂き、非常に感謝しております。ひとえに皆様のご理解、ご協力の賜物と高い席からではありませんが先ず以て御礼申し上げます。

当ホテルは取り壊しが始まり、大磯クラブも改造期間例会場を離れるとのことですが、元のように良い会場になって、戻ってこれるようになることを願っています。そうなれば今後のガバナーも地区大会に利用されると思いますので、宜しくお祈りします。

2017-18年度RI会長はアフリカのウガンダ、カンパラRCのサミエル・オリオ氏、黒人の方がなされる事が決定しました。この方は会員増強や新クラブ結成に非常に興味を持っているとのこと。来年・再来年の会長は会員増強を強調されると思いますので、考えておいて下さい。

公式訪問は今日で59回目です。色々なクラブの性質、特徴を勉強させられるところが多々あります。これらを取り入れて地区の運営に資したいのと、ガバナーエレクト、ノミネーに伝えて行きたいと思っています。

先ほども出ましたが財団の地区補助金も菅原PGが財団担当されてから随分ハードルが低くなって簡単に認可が下りるようになりました。しかし重点目標があるので、それを勉強して申請して頂ければ楽だと

思います。来年1月にもう1回説明会をやって、3月中旬に締め切ります。50万円までは地区サイドで認可が下りますので是非申請して頂ければ幸いです。

RI会長ジョン・ジャーム氏の人となり：

RI会長ジョン・ジャーム氏の方針については耳にタコと思いますので、会長の人間性について話したいと思います。氏はアメリカ・テネシー州のチャタヌーガRC在籍37年、年齢78才。趣味がなくて市民としての仕事が娯楽と親しい友人に話しています。ハンサムなアメリカの典型的な人間で身長190cm、体重100kg以上、話し方がはっきりしており、見上げるばかりの男でこれがアメリカの典型的な美男子かと思いました。彼は素晴らしい技量を持ち、特に募金の達人、募金を集めるのが好きだと、ポリオ撲滅募金2億ドル・チャレンジに自ら委員長を買って出て見事達成した凄腕の持ち主です。

さて、ロータリーは陰徳の美と言われていますが、あまりにも長い間その素晴らしさを隠し続けていた事は皆さんおわかりだと思います。私たちが長く言ってきた奉仕活動をもっと多くの地域の皆さんに伝えなければいけないと思います。

彼は石職人の子に生まれ、青年の頃には自らの手で一軒の家を建てるほどの技量を持っていたそうです。その頃彼の倫理観が形成されたのではないかとされています。彼が大学生時代に父がポリオで左半身不随になり、家庭が困窮した。彼は頑張ってアルバイトや皿洗いをしながら大学を卒業し、すぐに空軍に入隊したそうです。その頃ベトナム戦争があり、彼もベトナム爆撃に参加したそうです。無事除隊し、地元会社に就職、10年後には共同経営者になったほど手腕が優れていたそうです。彼はロータリーには人を引きつけるポプコーンの香りがあり、これが人々の奉仕活動を引きつけると言っています。アメリカ人はポプコーンが大好きであることを思い比べて下さい。

話は変わりますが、ここには地域のリーダーが沢山おられます。リーダーの三要素というのがあるようですがご存じでしょうか？

それは「常に紳士的であること」、「常に平等であること」そして「何事も達成するまで頑張ること」です。

ジョン・ジャーム会長は「貴方のクラブは例会を何回開きましたか？ではなくて地域社会にどのような変化をもたらしたか？と尋ねるそうです。このことはRIが例会出席について柔軟性を持たせる理由を説明しています。このことが例会のあり方が変わりつつあることを物語っているのではないのでしょうか？

ジョン・ジャーム会長は現在大いに悩んでいることがあるそうです。その課題はロータリーはもっとビジネスライクに運営しなければならないし、無駄な努力を無くすようしなければならない。例えば年1回ガバナー・エレクトが夫婦でサンディエゴに呼ばれ、一週間朝8時から夕方5時までしっかりと勉強をやらされます。これをシカゴのエバンストンに移動して運営したい。RIの委員会をもっと縮小しなければいけないし、RI理事会の期間をもっと短縮しなければならないと思っているのですが、なかなか思うようには行かないのが現状だそうです。

「ロータリーは現在色々な意味で変わる歴史的な節目にいる。世界で良いことをする最も大きな推進力となるには固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、その勢いを駆って、これまでの成功をバネに飛躍する時が来たのだ。ロータリーの歴史111年も続く歴史の中で多くの会員の皆さんはロータリーを通じて友人と出会い、地域社会と繋がり、目的意識を持ち、人々の絆を育み、キャリアを築き他では絶対味わえない貴重な体験をしてきている筈です。全世界で毎週3万4千以上のクラブの人々が例会を開き、語らい、笑い、アイディを分かち合いながら例会に励んでいます。しかし私たちが集う一番の理由は何でしょうか？最も大切な目標、すなわち奉仕のためではないでしょうか」と彼は言っています。「私たちの限界は私たちが自分で設けている限界に過ぎず、ロータリーには世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があり、意義ある奉仕の最善の道はロータリー会員にあるのではないのでしょうか？」とジョン・ジャーム氏は強く訴えています。クラブの地区、RIレベルにおけるリーダーシップの継続はロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮させる唯一の方法である。と述べています。

最後に、目指すのは我々はただ単にロータリアンの数を増すのではなくて、ロータリーによる良き活動をより多く実現させてロータリーのリーダーになれる次のロータリアンを増やすことだ」と力強く述べています。

ロータリーの設立経緯についてポール・ハリスは「個人の力は個々のニーズに向けることが出来る。しかし大勢の努力の結集は人類に奉仕を捧げられなければならない。結集された努力には限界はありません」と述べています。この言葉は全世界120万以上のロータリアンが一体となって財団やリソースを駆使して「人類への奉仕=ポリオ撲滅」に立ち向かうというのはポールハリスは全く想像もしていなかったと思われまふ。そして私たちはこのような奉

仕を行うことに責務があるのではないのでしょうか？そして人類に奉仕するロータリーという大きなRIのテーマを掲げ、今ロータリーは大事な時を迎えております。今こそがロータリアンが真の奉仕者になるべき時と感じるのは私だけではないと思います。



地区方針：

このRI会長の方針に従い、自分は地区の実情を踏まえて地区方針を立てました。その前に戦略計画について簡単におさらいをします。

RI戦略計画：

ロータリー活動の基本理念である中核的価値観と具体的な実践目標で三つの目標から成り立っていることはご存じと思います。ロータリー活動である理念と実践はとても重要な要素です。**理念のない実践は活動の価値がなく、実践しない理念だけの活動は空虚だ。**理念と実践を調和させることが重要と思います。

会員の三つの義務：会費の納入、例会への出席、ロータリーの友、ガバナー月信の購読が義務づけられているのはお分かりと思います。更にこれに加えて奉仕活動に積極的に参加することを望んでおります。そしてロータリーは職業人の集まりであります。会員の職業は多様性に富み、高潔性、倫理観を重んじリーダーシップに優れた方々の集まりです。更に奉仕を通じて親睦を育み、親睦を通じて奉仕を実践する団体がロータリーである。このように戦略計画を理解して頂いてロータリーの戦略計画の遂行、地区方針である三つの義務の遂行、継続性を重視する、ロータリーセントラルに10個以上の目標を設定。それと重点目標4項目：会員増強と維持、公共イメージ、財団・米山への寄付、人道的奉仕を挙げました。（詳細はクラブ活動計画書4ページを参照下さい）

会員増強について詳しく話したいと思います。現在全世界クラブ数は35,399クラブ、1,207,913人、200

加国以上。日本では2,265クラブ、88,951人、34地区。残念ながら9万人以上になってないため、普通ですと1ゾーン3万人以上となっているが、日本全体で3ゾーンに足らず、見直しが始まりました。特に我々が属している第2ゾーンが一番少ないという数字が出ています。ですから第2ゾーンが見直されるのではないかと思われれます。日本は2.5ゾーンになるそうです。台湾1ゾーン、日本の0.5ゾーンは韓国とで1ゾーンになるようですが未だ決まっておりません。7月現在当地区は65クラブ、新クラブを1クラブ目指しております。来年春28人くらいのクラブが相模原に出来る予定です。青年会議所出身の方々が中心となって集まるクラブだそうです。

それと**女性会員の増強**に力を入れていますが、今年はガバナー補佐1名、会長が9名で、地区大会のRI会長歓迎晩餐会の後、懇親会で意見交換会をやり女性会を今年中に立ち上げるそうです。是非頑張ってください。百瀬会長も宜しくお願いします。

新会員教育、これは私が初めての企画ですが全グループに新会員セミナーを2回やってくれ、そして3回目は藤沢に一堂に集まってやりましょう。3年未満の新会員中心にやって行く形です。各グループ第1回は全部終わりました。理解できてないガバナー補佐もおりますが、地区クラブ管理運営委員会が手助けします。新会員のいないクラブ破壊長、幹事さんに案内状を出しますので出席体験下さい。

財団100周年は秦野文化会館で盛大に開催しました。地区としましては11月27日東京出行われるシンポジウムに緒方貞子さん、RI会長ジョン・ジャーム氏が出席されて財団奨学生のシンポジウムがあります。500人募集したところ6百数十名の応募があり、嬉しい悲鳴を上げています。

地区として会員増強目標75名、10月末現在で2,342名**純増41名**となっています。順調に行っています。このクラブの百瀬会長のように自ら旗を振ってやって頂けると私も心強いです。やはり会長さんが自ら旗を振ってくれないと会員増強は出来ません。皆様のご協力を切にお願いします。

ポリオ撲滅ではパキスタンとアフガニスタンの2カ国に減っていたのが、ナイジェリアに野生ポリオが再発生し、ポリオ常在国に戻りました。RIでは50万ドルを投入して周辺のワクチン供与をしています。その他に3,500万ドルをインドはじめ7カ国にワクチン供与のため提供しています。皆さんのポリオ撲滅寄付40ドルがこれに当たりますのでご理解、ご協力をお願いします。

ロータリーデーですが10月23日のポリオ撲滅デーか

ら2月23日のロータリーデーまでをロータリーデーとしてやっていますのでご理解下さい。今までの駅前清掃でなくて例えば宿場まつりとかもロータリーデーとして記録を取って頂ければ幸いです。

財団寄付で一人当たり200ドルとかポリオ寄付40ドルなど皆さんにお願いしている他に大口寄付2名（1回に100万円）とかの目標がありますが、年当初お二人ができました。第1、第3グループのADGが早く寄付下さいましたのでノルマが達成できたことを報告しておきます。

最後ですが**オンラインツールに地区の半数以上の会員がマイロータリーに入力して欲しい**。RIは総てコンピューター化されてペーパーレスになったと言っています。皆さんも勉強して参加下さい。会長さんはクラブセントラルを開いて貰って自分の年度の計画をインプットし、良く進捗状況を把握して是非クラブの目標を達成して欲しいと思っています。

会長、幹事はじめクラブの皆さんはガバナー補佐を交えてクラブと地区の絆をより強くして頂いて、風通しの良いクラブ作りをして下さい。

ポール・ハリスの名言をお伝えして卓話を終わります。

世界は常に変化している

ロータリーは世界と共に変化して成長して行かなければならない。

ロータリーの物語は幾度も書きかえなければならぬ

皆さんこの言葉を是非心にとめておいて頂ければ幸いです。

以上

この後がバナー、ガバナー補佐を囲みコーヒーとケーキを頂きながらざっくばらんな懇談会が行われ、和気藹々の内に大変有意義なガバナー公式訪問例会は14:40に終了しました。



2016/11/10